

BUFFALO

インターネットに接続できないときは

本紙について

本紙は、「AnnexC」の回線でインターネットに接続できないときの対策を説明しています。「Yahoo!BB」など「AnnexA」の回線をお使いの場合は、別紙「らくらく！セットアップシート」の『困ったときは』を参照してください。お使いの回線が「AnnexC」なのか分からないときは、別紙「マニュアル補足情報」の『設定表』を参照してください。

Step1



ケーブルの接続を確認

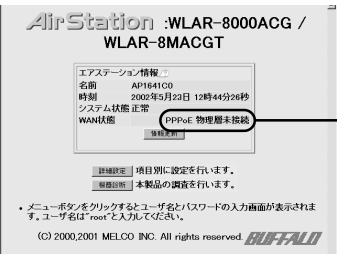
- AirStationが正しく接続されているか確認してください。
- ① ADSL 信号ケーブル（電話線）などのケーブルが正しく接続されているか。
 - ② ADSL ランプが点灯または点滅しているか。

以上のことに問題がなければ、ADSL回線との接続状態を確認します。

Step2

AirStationの設定画面からADSL回線との接続状態を確認します。

- 1 デスクトップの  アイコンをダブルクリックします。
アイコンがデスクトップにないときは、下記  アイコンがデスクトップにないときは」を参照してください。
- 2 ADSL 回線との接続状態は、「WAN 状態」欄に表示されます。AirStation内蔵のADSL モデムに問題があるか調査しますので、接続状態ごとに以下の場所へ進みます。



「未接続」と表示された
→ **Step3-A**

「物理層接続中」または「物理層未接続」と表示された
→ **Step3-B**

「PPPoA (PPPoE) サーバが見つかりません」または「PPPoA タイムアウト」と表示された
→ **Step3-C**

「通信中」と表示された
→ **Step3-D**

その他(上記以外)が表示された
→ **Step3-E**



アイコンがデスクトップにないときは

- 以下の手順でAirStationの設定画面を表示します。
- ① [スタート] - [(すべての) プログラム] - [MELCO INC] - [エアステーションユーティリティ] - [クライアントマネージャ] をクリックします (選択できない場合は、別紙「らくらく！セットアップシート」の『はじめてのセットアップ』の手順2を行ってください)。
 - ② [ファイル] - [手動接続] をクリックします。
 - ③ [自動検出] をクリックします。
 - ④ AirStationが検索されますので、選択して[OK]をクリックします。
 - ⑤ 手順③の画面が表示されます。[OK]をクリックして画面を閉じます。
 - ⑥ WEPを設定した場合は、[暗号キー]にパスワードを入力します。
 - ⑦ AirStationが黒字で表示されます。
 - ⑧ AirStationを選択して、[管理] - [エアステーション設定] を選択してください。

Step3-A

『未接続』が表示された
ADSL回線に接続されていません。

[接続]をクリックし、4分以上経ってから[情報更新]をクリックします。

B-1

インターネットに接続します
接続できないときは、**Step2** に戻り、再度ADSL回線との接続状態を確認します。

Step3-B

『物理層接続中』または『物理層未接続』が表示された
接続に時間がかかっている可能性があります。4分以上待ってから、[情報更新]をクリックして「WAN状態」欄を確認してください。

B-1 表示が変わった
▼次へ インターネットに接続します。

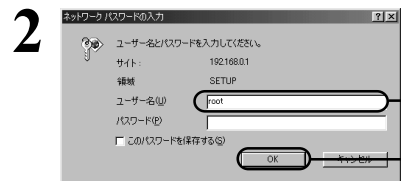
B-2 『物理層接続中』または『物理層未接続』のまま
AirStation内蔵のADSLモデムの設定に問題があります。
▼次へ **Step4** を参照して、AirStationの設定を変更してください。

『PPPoE (PPPoA) サーバが見つかりません』または『PPPoA タイムアウト』が表示された

以下の手順でAirStationのログを確認します。



設定画面の[機器診断]をクリックします。

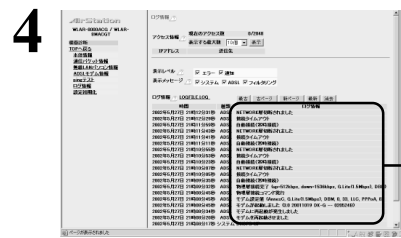


ユーザー名に「root」と入力し、[OK] をクリックします。

この画面は表示されないこともあります。



画面左側の[ログ情報]をクリックします。

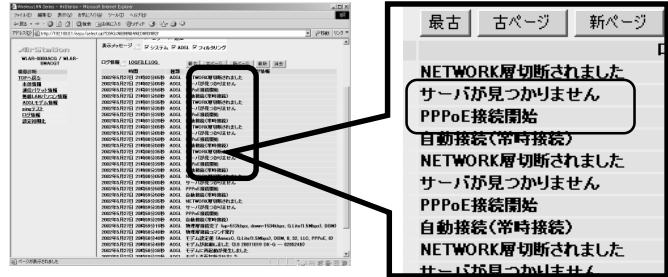


「ログ情報」の項目を確認します。
ログの情報は新しいものが上に表示されます。ログ情報に表示された内容によって、右の対策を行ってください。

C-1 「サーバが見つかりません」と表示される

「PPPoE接続開始」の上に「サーバが見つかりません」と表示された場合、AirStation内蔵のADSLモデムの設定に問題があります。

▼次へ **Step4** を参照して、AirStationの設定を変更してください。

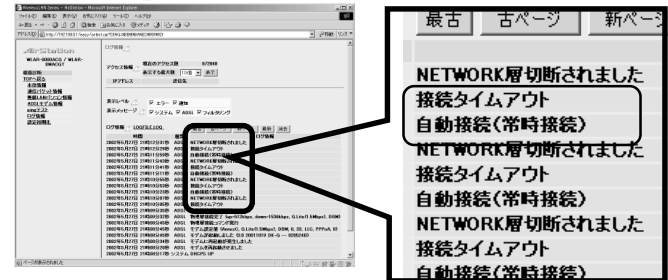


NETWORK層切断されました
サーバが見つかりません
PPPoE接続開始
自動接続(常時接続)
NETWORK層切断されました
サーバが見つかりません
PPPoE接続開始
自動接続(常時接続)
NETWORK層切断されました
サーバが見つかりません

C-2 「接続タイムアウト」と表示される

「自動接続」の上に「接続タイムアウト」と表示された場合、AirStation内蔵のADSLモデムの設定に問題があります。

▼次へ **Step4** を参照して、AirStationの設定を変更してください。



NETWORK層切断されました
接続タイムアウト
自動接続(常時接続)
NETWORK層切断されました
接続タイムアウト
自動接続(常時接続)
NETWORK層切断されました
接続タイムアウト
自動接続(常時接続)

C-3 その他

AirStation内蔵のADSLモデムには問題ありません。

▼次へ 別紙「らくらく！セットアップシート」にある「困ったときは」の『●Webブラウザに・・・』を参照してください。

Step3-C

Step3-D

Step3-E

『通信中』が表示された

「通信中」と表示されているのにインターネットに接続できない場合は、次の項目に従って対策を行ってください。回線業者ごとの接続形態については、別紙「マニュアル補足情報」の『設定表』を参照してください。

D-1 接続形態が「PPPoA」の場合

AirStation内蔵のADSLモデムの設定に問題があります。
▼次へ **Step4** を参照して、AirStationの設定を変更してください。

D-2 接続形態が「PPPoE」、「DHCP」の場合

AirStation内蔵のADSLモデムには問題ありません。
▼次へ 別紙「らくらく！セットアップシート」にある「困ったときは」の『●Webブラウザに・・・』を参照してください。

その他(上記以外)が表示された

AirStation内蔵のADSLモデムには問題ありません。
▼次へ 別紙「らくらく！セットアップシート」にある「困ったときは」の『Webブラウザに・・・』を参照してください。

Step2

に戻ります。

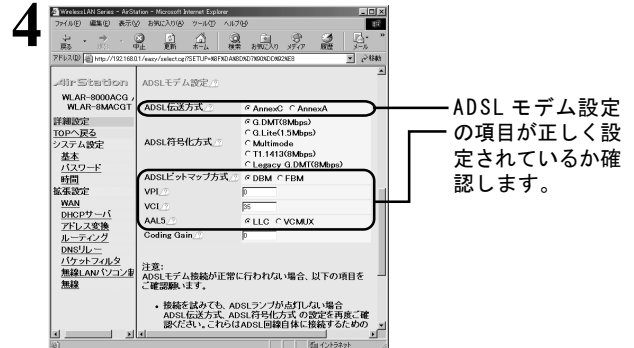
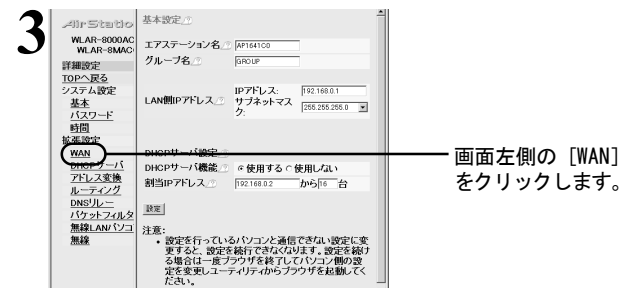
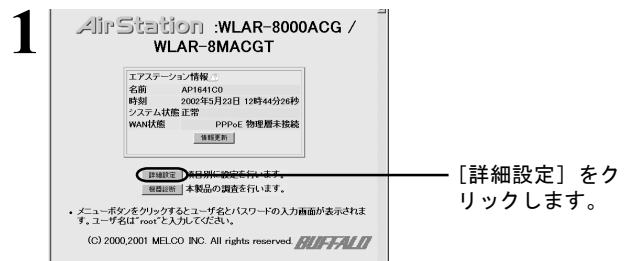
Step4

本紙裏面の
を参照してください。

別紙「らくらく！セットアップシート」の「困ったときは」の『●Webブラウザにエラーメッセージが表示されるとき』を参照してください。

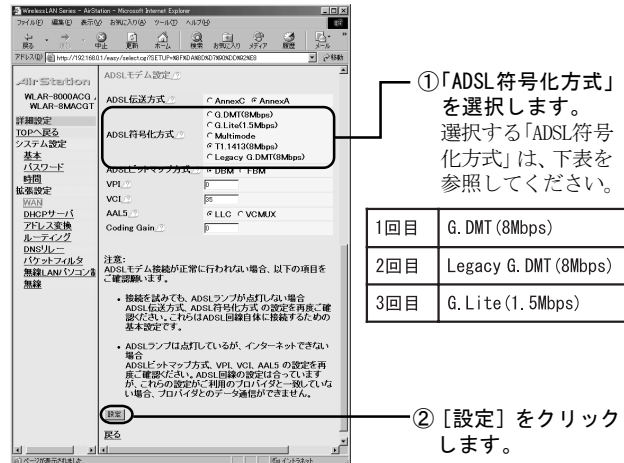
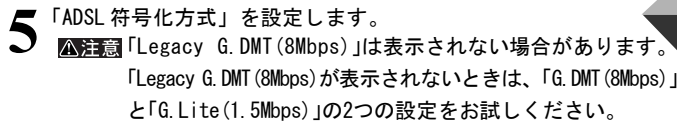
Step4

AirStation内蔵のADSLモデムの設定を変更します。回線業者の情報を確認しますので、事前に別紙「マニュアル補足情報」をご用意ください。



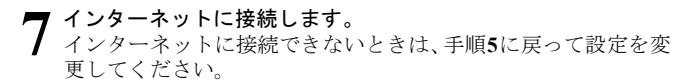
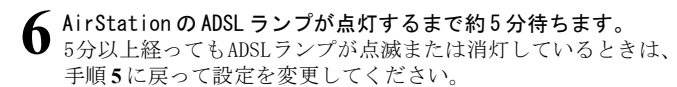
正しい設定は、別紙「マニュアル補足情報」の『設定表』を参照してください。
ADSL モデム設定の項目は、ページの下のほうにあります。

以下の手順5～7では、3種類の「ADSL符号化方式」から最適な設定を探します。最適な設定になるまで繰り返し(最多3回)行ってください。



①「ADSL符号化方式」を選択します。選択する「ADSL符号化方式」は、下表を参照してください。

②「設定」をクリックします。



インターネットに接続できれば完了です。
「ADSL符号化方式」の設定を3種類試してもインターネットに接続できない場合は、付録を参照してファームウェアの書き換えを行ってください。

「ADSL符号化方式」の設定を3種類試してもインターネットに接続できない

ファームウェアというAirStation内部で動いているプログラムを書き換える必要があります。付録を参照して、ファームウェアの書き換えを行ってください。

以上で、AirStation の設定は完了です。

付録

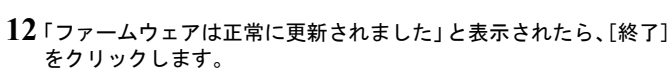
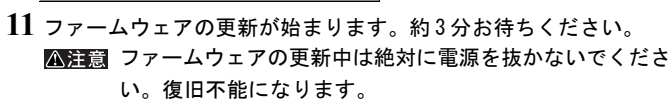
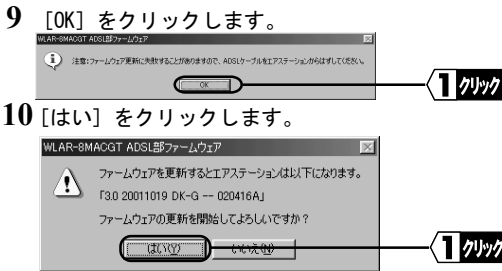
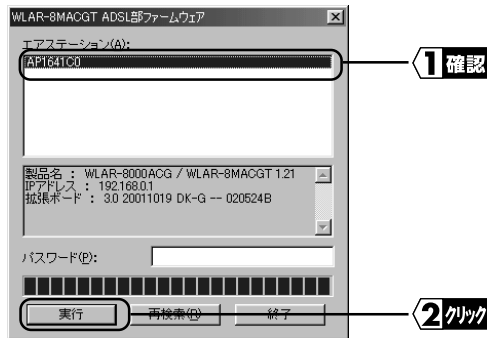
付録では、AirStationの設定を行ってもインターネットに接続できないときの手順を説明しています。本紙のStep1 ～ Step4 を行ってもインターネットに接続できない場合にお読みください。

■ファームウェアの書き換え

ファームウェアというAirStation内部で動いているプログラムを書き換えます。以下の手順を参照して、ファームウェアの書き換えを行ってください。

【注意】 ファームウェアの更新中は絶対に電源を抜かないでください。復旧不能になります。

- 「AirNavigatorCD」をCD-ROMドライブにセットします。
自動的にAirNavigatorが起動します。
- [終了] をクリックして AirNavigator を終了します。
- デスクトップの [マイコンピュータ] (マイコンピュータ または マイコンピュータ) をダブルクリックします。
WindowsXPの場合は、[スタート] - [マイコンピュータ] をクリックします。
- CD-ROMドライブ (R8M_modem) を右クリックして、[開く] をクリックします。
- 「WLR_8MACGT」フォルダをダブルクリックします。
- 「firmware」フォルダをダブルクリックします。
- 「R8M_modem020416A.EXE」(2回目の場合は「R8M_modem020222A.EXE」) ファイル (R8M_modem) をダブルクリックします。
- 検索された AirStation をクリックし、[実行] をクリックします。



以上で、ファームウェアの書き換えは終了です。
【次へ】 Step4 を参照して、再度AirStationの設定を変更してください。

Step4 に進み、設定を変更します

【注意】 ファームウェアを書き換え後は、Step4 の手順5で「Legacy G. DMT (8Mbps)」は表示されません。「G. DMT (8Mbps)」と「G. Lite (1.5Mbps)」の2つの項目をお試しください。

インターネットに接続できた

以上で、AirStation の設定は完了です。

上記「■ファームウェアの書き換え」に戻り、ファームウェアを書き換えます。

ファームウェアを「R8M_020222A.EXE」に書き換えます。ファームウェアを書き換えた後は、Step4 に進み、設定を変更してください。

※「AirNavigatorCD」には以下の3種類のファームウェアが収録されています。

- R8M_020416A.EXE・・・1回目の書き換えで使用するファームウェア
- R8M_020222A.EXE・・・2回目の書き換えで使用するファームウェア
- R8M_020524B.EXE・・・出荷時状態のファームウェア

「ADSL符号化方式」の設定を3種類試してもインターネットに接続できない